

桑名市教育委員会議事録

令和2年7月31日（金）教育委員室において、桑名市教育委員会7月定例の教育委員会を開催した。

教育委員会の構成員（5名）

教育長 近藤 久郎
教育委員 佐藤 強

教育委員 松岡 守
教育委員 安藤 智里

教育委員 稲垣 陽子

出席参与者

教育部長	中村 江里子	教育監兼学校支援課長	高木 達成
教育次長兼教育総務課長	天野 昌浩	教育次長（小中一貫校整備担当）	小林 代二
新たな学校づくり課長	佐藤 正弘	人権教育課長	矢野 道代
教育総務課主幹 （保健給食担当）	佐原 俊也	教育総務課主幹 （施設担当）	西田 勝彦
新たな学校づくり課主幹 （小中一貫教育担当）	井桁 里美	学校支援課主幹 （生徒指導担当）	伊藤 謙一郎

書記氏名

丹川 健吾

傍聴人

なし

議題

1 審議事項

- ・議案第22号 令和3年度使用中学校教科用図書の採択について【非公開】

2 協議事項

- ・令和2年9月桑名市議会定例会提出議案に係る意見聴取について【非公開】

3 報告事項

- ・6月市議会の報告について
- ・多度地区小中一貫校整備事業について
- ・修学旅行について
- ・小・中学校の様子について【非公開】

4 連絡事項

- ・8月の教育委員会の行事予定について
- ・8月の教育委員会定例会 8月26日（水） 午前9時00分
- ・令和2年度三重県市町教育委員会教育委員等研修会 8月28日（金） 午後2時00分
- ・9月の教育委員会定例会 9月23日（水） 午前9時00分
- ・令和2年度「三重の教育談義」 中止

【教育長】

定刻前ですが、ただいまから令和2年7月の教育委員会定例会を開催いたします。

なお、教育長及び教育委員の過半数が出席しておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定より、本委員会は無効に成立していることを報告いたします。

また、事務局の出席者につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、本日の議事に直接関わりのない職員の出席を控えさせていただきました。また、関係する議事終了後には、一部職員が退席させていただくことなどがございますが、これらの対応についてよろしくお願ひしたいと思います。

それでは、本日の議事のうち非公開とさせていただきたい事項がございます。事項書をご覧ください。

事項書1番、審議事項の議案第22号 令和3年度使用中学校教科用図書採択について及び事項書2番、協議事項の令和2年9月桑名市議会定例会提出議案に係る意見聴取について、事項書3番、報告事項の小・中学校の様子についての3件でございます。

まず、令和3年度使用中学校教科用図書の採択につきましては、9月1日以降に公開するよう県から要請がございます。次に、令和2年9月桑名市議会定例会提出議案に係る意見聴取につきましては、9月議会に提案する議案について、委員の皆様からご意見を頂戴したいと思っておりますが、自由闊達なご意見をいただくために非公開とさせていただきたいと思ひます。そして、小・中学校の様子につきましては、児童生徒の個人情報を含むものとなっております。非公開とさせていただきたいと思ひます。

これら3件につきまして、桑名市教育委員会会議規則第5条により会議を非公開といたしたいと思ひます。会議を非公開とすることについて、挙手により採決をいたします。

非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

【教育長】

ありがとうございます。出席者の全員一致によりまして、これら3件につきましては非公開とすることに決しました。よって、これらにつきましては、会議の最後に事務局から説明を受けることといたします。

それでは、事項書のほうへ戻っていただきまして、3番、報告事項の6月市議会の報告について、事務局から説明をお願いいたします。

教育部長。

【教育部長】

教育部長の中村でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは、令和2年6月議会の概要のほうを報告させていただきたいと思ひます。

会期のほうは、6月10日から7月1日までの22日間ございました。

主な内容といたしまして、1点目、今年度の補正予算について、それから、2点目として、議員からの一般質問等々ということで、まず、補正予算についてでございますが、インターネット対策推進事業費といたしまして94万9,000円を計上いたしまして承認をいただいております。

これは、昨年度と同様に国の補助内示を受けまして、外部有識者による講演やワークショップ等を行うため予算化をしたものでございます。

もう一つ、空調設備整備事業費といたしまして、小学校費で1,291万4,000円と、中学校費に212万円を計上いたしまして、こちら承認を受けております。

こちらは、小中学校の特別支援学級等に空調機を整備するもので、小学校は精義小学校など6校、それから、中学校は陵成中学校1校でございます。

次に、議員からの一般質問等でございますが、14名の議員から質問を頂戴いたしました。

内容といたしまして、新型コロナウイルス対策、それから、学校再開について、学びの保障、就学前児童と施設について、ICTに関すること、それから、多度地区の小中一貫校整備事業、LGBT、学校給食などの質問をいただいたところでございます。

さらに、教育福祉委員会のほうにおきましても、同じように新型コロナウイルス対策、それから、授業時数の確保について、それから、高校入試について、公立幼稚園の再編問題、それから、学校給食の異物混入について、それから、拉致問題学習など、様々なご意見を多く頂戴いたしたところでございます。

以上が概要でございます。

【教育長】

ありがとうございました。

ただいまの説明につきましてご質問がございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

それでは、ないようでございますので、先に進ませていただきます。

多度地区小中一貫校整備事業につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

【新たな学校づくり課主幹（小中一貫教育担当）】

新たな学校づくり課主幹の井桁です。どうぞよろしくをお願いいたします。

それでは、多度地区小中一貫校整備事業について、現在の進捗状況をご報告いたします。

前回の委員会でご報告させていただきました地域協議会を6月27日と7月11日の2回開催し、また、地権者への現地調査の説明会を6月28日と6月30日に実施いたしました。

お手元の資料1をご覧ください。

各会の様子をお知らせするために、かわら版のナンバー12を作成し、多度地区の各戸へ配付させていただきました。

まず、6月27日の第1回地域協議会では、会の冒頭に市長よりご挨拶をいただき、今後のスケジュール等をご確認いただきました。

次に、中を見ていただきますと、7月11日の第2回地域協議会では、会の委員長でもある名古屋市立大学大学院教授の鈴木賢一氏に学校建築に関わる講演を行っていただきました。今までの学校の当たり前を再考するという内容もありましたので、参加者の多くが初めて見るような施設設備に関心が高まったようでありました。

講演後、参加者の皆様に今の学校と比べて新しく気づいたこととか疑問に感じたこと、分かりにくかったこと、期待することなどの感想をご記入いただきましたので、かわら版の最後のページに一部感想を掲載しております。1つの空間を1つの使い方に固定するのではなく、多目的に使うということがこれからのキーワードだと思ったとか、子どもたちが誇りに思う学校づくりを目指してほしいなどのご感想をいただきました。また桑名市のホームページにも掲載いたします。

次に、資料の2をご覧ください。

第2回地域協議会では、先ほど言いました講演に先立ち、事務局から基本計画の骨子を説明させていただきました。以前ご説明したとおり、本事業に関しまして昨年度策定した基本構想案を基に、今年度地域協議会の中で基本計画を検討することとなっております。

6月27日の第1回地域協議会の中で、委員の皆様より基本計画についてどんな内容なのか、何について話し合うのかというのが見えてこないというご指摘をいただきまして、改めてお示したものです。

今年度はソフト面の学校づくりの考え方とハード面の整備方針について、縦のつながりと横のつながりの視点でコンセプトをまとめ、次年度の基本設計の中で具体的な図面としてまとめてまいります。

次に、資料3をご覧ください。

こちらは、学校施設検討会、環境検討会で使用した学校施設に関する資料でございます。

7月22日の第1回学校施設検討会においても、先ほど見ました基本計画骨子の説明をした後、この資料3を参考に、資料4のような多度の小中教職員を対象としたアンケートを作成していただきました。

資料4は案としてお示したもので、これが先ほどの検討会でちょっと変わっているという形になります。

アンケートは、各校の先生方に小中一貫校に必要な施設設備をどう活用して、どのような教育的効果

を期待しているのかということをお答えいただける様式としております。

なお、このアンケートは8月に実施していく予定でおります。

7月28日の第1回環境検討会でも、同様に基本計画の骨子の説明をした後、地域の保護者が学校に協力できることや、活用できる施設や必要な設備についてグループトークしていただきました。

各検討会では、出された意見と多度地区教職員全員のアンケートを基に、基本計画の骨子に沿って、縦のつながり、横のつながりを意識した計画になるように検討を行っていただくこととしております。

また、2つの検討会の代表者の方には、まとめていただいた内容を10月18日の第3回地域協議会に報告していただきます。それらと併せて事務局からその時点での基本計画概要案をお示しし、協議していただく予定としております。

なお、10月の地域協議会までの間少し時間が開きますので、事務局において適宜地域協議会の委員の皆様にご各検討会の目安等をお知らせしながら、委員の皆様のご意見をお聞きして基本計画の概要案の作成を進めてまいります。

そのほかの予定として、未就学児施設の保護者から懇話会の要望をいただいておりますので、順次実施していく予定としております。

報告は以上でございます。

【教育長】

ありがとうございました。

ただいまの報告につきましてご質問、あるいはご意見がございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

今説明があったように、着々と進めさせていただいておりますので、お知りおきいただきたいと思えます。

それでは、次の議事に進ませていただきます。

修学旅行について、事務局から説明をお願いいたします。

教育監兼学校支援課長。

【教育監兼学校支援課長】

学校支援課長、高木でございます。

口頭にてご報告をさせていただきます。

修学旅行に関しましては、当初1学期に行く学校も何校かあるというようなことで、例年どおりの計画をしておったわけですが、新型コロナウイルスの感染拡大というところを見て、基本的にまず9月以降に移動させました。

その後、主に東京を避けて関西方面へということで各校やっておったわけですが、小学校、中学校ともに行き先の多くが関西、大阪が非常に感染拡大したということや、それから、その先に計画しておるところもあったんですけども、途中の行程のところでは安全が非常に厳しい状態になっておるところを通らなくちゃいけない等々がありまして、最終的に小学校、中学校ともに県内の修学旅行を基本として実施をさせていただくというふうな形で各校長のほうに通知を出したところでございます。それを受けて、各校のほうでも県内の旅行ということで調整を今させていただいております。

県のほうにつきましては、三重県から修学旅行の費用について一部補助が出たりとか、GoToトラベル等もございまして、そういったような制度も最大限活用しながら、何とか子どもたちの思い出になるような旅行のほうの実行できるというふうな今のところ頑張っておりますのでございます。

以上でございます。

【教育長】

ありがとうございます。

ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

それでは、次に進ませていただきます。

事項書の4番でございます。連絡事項について、事務局から説明をお願いいたします。

————— 各所属長より連絡事項 —————

【教育長】

それでは、ここで、事務局のほうの職員の入替えをしますので、よろしく申し上げます。
では、非公開の議事に移らせていただきます。

【非公開】

- ・議案第22号 令和3年度使用中学校教科用図書の採択について
- ・令和2年9月桑名市議会定例会提出議案に係る意見聴取について
- ・小・中学校の様子について

【教育長】

よろしいでしょうか。

ほかの委員さん方、いかがですか。よろしいですか。

ご意見はございませんので、それでは、以上をもちまして令和2年7月の桑名市教育委員会定例会を終了させていただきます。どうもありがとうございました。

————— 13時47分終了 —————